



在カンボジア日本国大使館
～在留邦人の皆様へ～

平成25年 6月26日

カンボジア：国民議会議員選挙の実施に伴う注意喚起（第2報）
（明日6月27日（木）プノンペン市内におけるデモ行進）

- 1 既に御連絡しましたように、カンボジア全土において、2013年7月28日に予定されている国民議会議員選挙に向けて、6月27日から7月26日まで各政党による選挙運動が行われます。
- 2 プノンペンにおける選挙運動期間中に集会又はデモ行進が禁止される道路及び地区は別添1赤線のとおりとなります。
禁止される場所では、通常配置されている警察官により交通整理が行われる予定ではありますが、禁止される場所でデモ行進等が行われた際には渋滞や各種トラブルが発生する可能性も排除されませんので、主要道路を利用される場合にはご注意ください。
- 3 選挙運動が開始される明6月27日（木）、各政党による人、車、バイクを動員した大規模な行事が想定されます。
プノンペン市内では、人民党が午前6時より、ダイヤモンドアイランド（コ・ピッチ）を起点とする10余りのグループ計2万人規模のデモ行進を、また、救国党が午前7時より、3000人規模の集会を鉄道駅とノロドム通りの間の緑地帯（米国大使館南）で行った後、デモ行進（経路：別添2）に移る予定としています。
また地方でも、フンシンベック党のコンポンチャムでの大規模な運動など、各政党の動きがある予定で、カンボジア全土で注意が必要となります。
- 4 政治的背景から、選挙運動期間から選挙結果判明までの間、各政党の隊列・支持者が出会い頭に乱闘騒ぎになる等の各種不測の事態が発生する可能性は排除されません（現在の政治・経済・社会的背景は異なりますが、過去の国民議会議員選挙においてはプノンペンや一部の地方において、政治的背景が疑われる殺害事件や政党事務所への銃撃、手榴弾攻撃事件が発生しました。）。また、選挙後においても情勢が落ち着くまでは注意が必要となります。
つきましては、カンボジアに渡航・滞在される方は、以下の点に留意され、最新の治安関連情報の収集に努めてください。

- (1) 選挙運動期間中、外出の際には、周囲の状況に十分注意を払い、各政党の集会やデモに遭遇した場合には、近寄らないなどの措置をとる。
- (2) 一般的にテロの標的となりやすいと思われる場所（政府機関、軍・警察等治安当局施設等）や各政党事務所及び選挙当日の投開票所の周辺にはできる限り近づかない。
- (3) 人が集まる場所において、特定の政党を非難したり、支持したり、また、政治的議論を行うことは避ける。
- (4) 外出の際には、家族、職場や知人等に所在を明らかにしておくとともに、連絡がつくようにしておく。

在カンボジア日本国大使館 領事班

電話：023-217161~164

電話交換業務時間：平日午前8時~正午、午後2時~午後5時45分

領事窓口対応時間：平日午前8時~正午、午後2時~午後4時30分

緊急連絡先（平日昼休み）：012-835430

緊急連絡先（平日夜間及び休館日）：016-816911

大使館ホームページ：<http://www.kh.emb-japan.go.jp>

Eメール宛先：consular_jpn@pp.mofa.go.jp

【お願い：在留届の内容に変更がある場合や帰国の場合には、必ず当館にご連絡下さい。】

総選挙キャンペーン期間(6月27日～7月26日)中に 集会又はデモ行進が禁止される道路及び地区(赤線部分)



